

VERTEX Information

施工事例集

～石積み水路における対策工法例～

ASフォーム工法



施工前

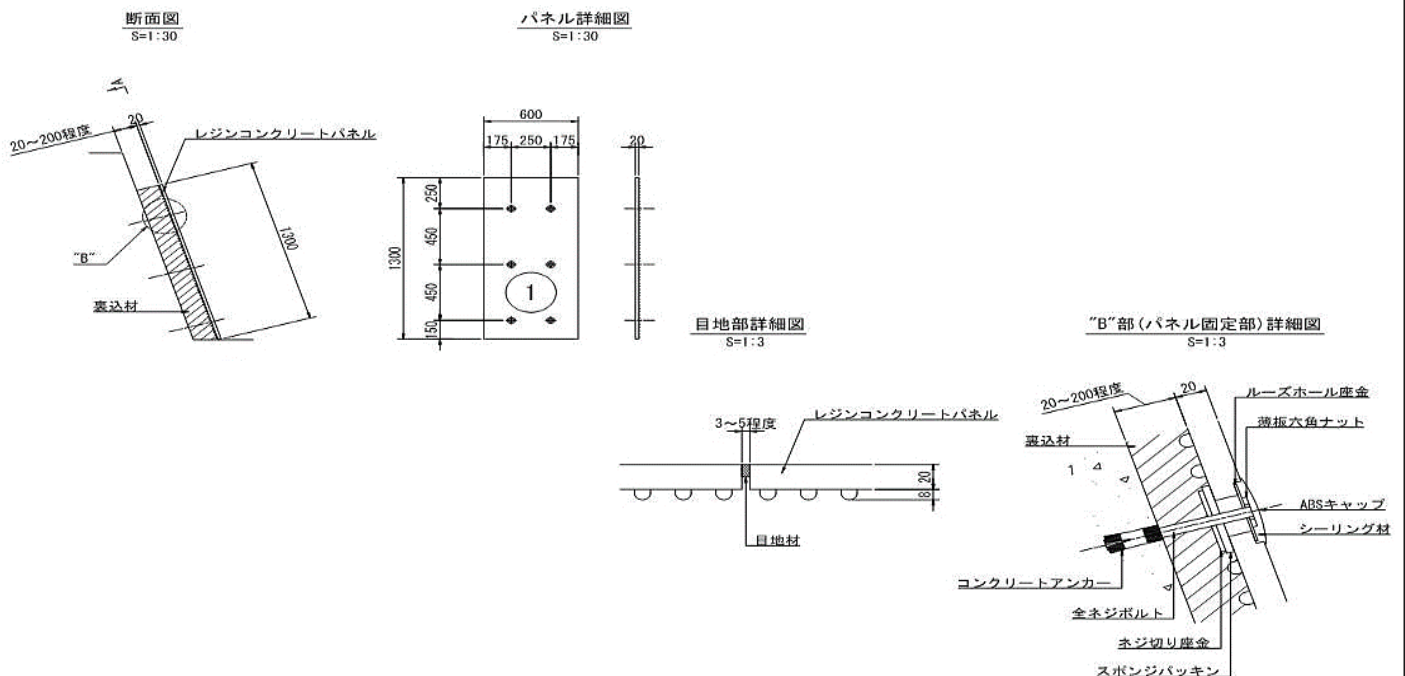


施工完了

対象構造物	河川構造物(石積み水路)	劣化・変状	供用後50年経過
目的	粗度改善	施工時期	平成28年02月
採用工法	ASフォーム工法	工法仕様	パネル厚 t=10mm(レジンパネル) グラウト厚 t=80mm(高流動モルタル)
施工数量	31m		
採用理由	<p>集中豪雨等が発生する際は、民家に河川の水が浸入する恐れがあり、水路幅又は粗度改善が必要となる。ブロック部は改修を行う敷地が確保できたが、石積み部は上部に家が建っており、改修困難であると判断され、内空断面を確保しながら粗度係数を向上できる『ASフォーム工法』が採用された。</p> <p>① 改修ができない周辺環境 ② 内空断面の確保及び粗度改善が必要 ③ 耐久性の確保が必要</p>		

断面図等

【断面図及びパネル詳細図】



施工手順

①



アンカー工(穿孔・打設)

②



パネル組立工

③



パネル設置完了

④



支保工

⑤



裏込注入工(高流動モルタル配合)

⑥



裏込注入工(高流動モルタル配合)

⑦



裏込注入工

⑧



樹脂キャップ取付 ⇒ 施工完了

